



平成26年度 美浦村敬老会



敬老の日の9月15日、村と社会福祉協議会の共催により、高齢者の方の長寿を祝う「美浦村敬老会」が中央公民館で開催されました。今年敬老会に招待された75歳以上の敬老者は、昨年より68名増えて1978名となり、このうち292名の方が式典に出席されました。

中島村長は、式典の部の主催者あいさつにおいて、敬老者の多年にわたる村づくりへのご尽力を感謝し、「高齢化社会を支えていくうえでは、地域のつながり、助け合いがとても大切です。あたたかい地域の輪をさらに高め、その実践、地域福祉のさらなる充実に努めて参りたい。」と、出席者の皆さんに誓いました。

さらに、来賓の方々からも長寿をお祝いする言葉が贈られ、それらたくさんのお祝いに対し、敬老者を代表して美浦村老人クラブ連合会の萩田正義会長が謝辞を述べられました。

その後会場では、美浦村シルバーリハビリ体操指導士会の皆さんによる指導のもと、椅子に座ったままでもできるシルバーリハビリ体操が行われ、敬老者の皆さんは疲れや緊張をほぐされました。

アトラクションの部に入ると、おじいさん・おばあさんへの思いを込めた敬老作文が発表され、安中小学校2年生の殿岡舞さん、大谷小学校4年生の岡村雄大さん、木原小学校6年生の高橋陽向さんが心あたたまる敬老作文を読み上げると、会場から盛大な拍手が送られました。

その他、一瞬のうちに面が変わる中国の伝統芸や雑技ショー、素晴らしい歌唱力で魅了する歌謡ショー等、多様な催しに敬老者の皆さんから笑顔があふれ、最後は歌謡ショー出演者の斉藤たまみさん、美浦中生ボランティアの皆さん、敬老者の皆さんと一緒に童謡「ふるさと」を歌い、和やかで温かい雰囲気の中、敬老会は幕を閉じました。敬老者の皆さん、来年もまた元気な姿でお会いしましょう。

